

授業概要

- ・現代社会における社会福祉の動向と意義、さらに社会福祉の歴史的変遷について解説する。
- ・社会福祉における子ども家庭福祉の視点について解説する。
- ・社会福祉の制度や実施体系、相談援助について講義する。
- ・社会福祉における利用者保護にかかわる仕組みについて解説する。
- ・社会福祉の課題及び今後求められる点について講義する。

授業計画

第 1 回	保育と社会福祉
第 2 回	社会福祉の理念と概念
第 3 回	日本における社会福祉の歴史的変遷
第 4 回	欧米における社会福祉の歴史的変遷
第 5 回	子ども家庭福祉と社会福祉
第 6 回	社会福祉の法制度と法体系 ～子ども、障害者に関連するもの～
第 7 回	社会福祉の法制度と法体系 ～高齢者、その他に関連するもの～
第 8 回	社会福祉行財政と実施機関
第 9 回	社会福祉施設と社会福祉の専門職
第 10 回	社会保障及び関連制度の概要①
第 11 回	社会保障及び関連制度の概要②
第 12 回	相談援助の理論、意義と機能
第 13 回	相談援助の相談援助の対象と過程、方法、技術
第 14 回	社会福祉における利用者保護にかかわる仕組み ～第三者評価、権利擁護、苦情解決～
第 15 回	これからの社会福祉 ～在宅福祉・地域福祉の推進、共生社会の実現～
第 16 回	筆記試験

到達目標

- ・社会福祉の制度、社会福祉の実施体系、相談援助の方法・技術について理解する。
- ・現代における社会福祉の意義を理解する。
- ・子どもが健やかに育つ社会のために、求められる社会福祉と保育のあり方について理解する。

履修上の注意

- ・児童と保護者が置かれている現代社会の状況について関心を持って授業に臨んで下さい。
- ・授業で用いる資料は授業前日までに Teams にて配布するので、各自でプリントアウトする等準備して下さい。
- ・Teams 及び Forms を積極的に活用するので、心積もりをして授業に臨んで下さい。

予習・復習

- ・予習：Teams 及び Forms を通して提示するので、各自で取り組み、授業に臨んで下さい。
- ・復習：毎回の授業で具体的に示すので、各自で取り組んで下さい。

評価方法

筆記試験（75%）、毎回の授業で実施するアンケートの内容（25%）

テキスト

- ・教科書名：最新保育士養成講座
 - ・著者名：総括編纂委員会編
 - ・出版社名：『社会福祉』全国社会福祉協議会
 - ・ISBN：978-4-7935-1307-7
- 上記のテキストの他、適宜資料を Teams を通じて配布する。